



## メディアを選ぶ難しさ

図書館副館長 従二和彦

「メディア」は、最近では様々な領域に便利な表現として使われているようです。メディアと言ってもはじめに思い浮かぶものは人により多岐に渡ると思います。メディアを言い換えれば「媒体」が最も近いでしょうか。媒体である以上、決して主役ではないはず。私は主役ではない裏方が好きですが、種々メディアに対する私の印象は決して良くありません。マスメディアも然りですが、今回はおもに電子メディアに関する素人の話です。

今では周囲の人たちに聞いても、その存在すら知らない人がほとんどになってしまった ZIP ディスクというシロモノがあります。メディアの一つです。パソコンでフロッピーディスク 100 枚分のデータが 1 枚のディスクに保存できるという謳い文句に私も飛びつき、多くの文書、画像、音声データを保存しました。後にはさらに大容量のディスクも出たようですが、現在、一般人にとっては読み書きをする手段がない、ただのゴミになってしまいました。技術の進歩の一通過点ではあったのですが、「貯めたデータはどうなるの」と怒りつつ信じた自分が馬鹿だったと諦めています。最近、フロッピーディスクでデータを渡そうとしたら「読める装置がないので、USB かメールにファイル添付してください」と断られる始末。遠からずフロッピーディスクも同じ運命をたどるのでしょうか。8ミリビデオ、MD と例を挙げれば限りが無いと思います。

これらの問題の多くは、メディア提供者(企業)が役目を終える前に予告をし、次世代メディアへ移行する十分な時間的猶予を消費者に与えることで解決するはずですが、企業にそのような期待をすること自体が間違いなのかも知れません。

メディアはある存在・情報を記録、保存、伝達するための単なる媒体であって、元々の存在・情報自身の本質を変えたり、ましてや存在そのものを脅かしてはいけません。しかし、既にこのメディア以外にその情報自身が存在しない場合、個人の記録なら未だしも、歴史的、文化的、学術的に貴重なものであるならメディアの責任は重大です。やはり長続きのするメディアでなければ困ります。

私たちが何かを記録・保存する場合に、どの形式でどこに保存し、どう提供できるかを良く見極めないと、十年後と言わず五年後には中身を見ることすらできないゴミになってしまいます。技術の進歩が一般市民を置き去りにして進まないことを祈るとともに、メディアを選ぶ際に抜け道(互換・代替・移行手段)を考えておくことも必要なだと痛感しています。図書館がメディアセンターとしての使命も帯びていることを考えると、今後のメディアに何を選択するかは重要な問題でありましょう。

## 12月1日から平日の開館時間が21時までになりました

12月						
日	月	火	水	木	金	土
				1	2	3
4	5	6	7	8	9	10
11	12	13	14	15	16	17
18	19	20	21	22	23	24
25	26	27	28	29	30	31

1月						
日	月	火	水	木	金	土
1	2	3	4	5	6	7
8	9	10	11	12	13	14
15	16	17	18	19	20	21
22	23	24	25	26	27	28
29	30	31				

図書館は年内は12月28日まで  
 年始は1月4日から開館します。

- =9:00~21:00
- =9:00~19:00
- =9:00~17:00
- =休館日

# レポート論文で悩める人、お助けします ～個人向けガイダンスのご案内～

図書館ではレポート・論文作成で悩む学生を対象に、個人向けのガイダンスを行います。

内容は前期・後期のガイダンスよりさらに踏み込んだ内容で、「テーマからキーワードを導き出す」ところに焦点を当てていきます。

## Aコース

### 検索の第一歩、キーワードの見つけ方

資料探しの準備段階としてキーワードの見つけ方や関連用語、分野などを簡単に調べられるツールと、その見るべきポイントを紹介します。

## Bコース

### 各専攻にあわせたデータベースの紹介・利用方法を解説します

調べたい分野にあわせたデータベースを紹介します。データベースを使い分けることで、資料を効率的に集めることができます。

期間 Aコース 12月1日(木)～12月10日(土) 14:00～14:30 ※日曜はありません

Bコース 経済・経営・現代政策＝12月2、3、9、10日 15:00～15:30

薬学部＝12月1、7、8日 15:00～15:30

化学科＝12月5日・数学科＝12月6日 15:00～15:30

募集人数 各回とも3名程度

※時間とコースは応相談。一日にAB両コースを受けることも可能です。

**○お申し込みは1階カウンターで受け付けています。**  
**個人でも友達と一緒にでもOKです。卒論資料の相談も受け付けます。**



## あなたの意見で図書館を変えませんか

図書館では2年に一度全学を対象としたアンケートを行っています。

皆さんからいただいたアンケートの集計結果を参考にして、今後の図書館サービス・設備の向上を目指していきます。よりよい図書館運営のため、ぜひご協力をお願いいたします。

### ・前回のアンケート結果からはこんなことを改善しました

- ・中国語の書籍や雑誌をもう少し増やして欲しい → 留学生図書コーナーの設置
  - ・欲しい本がない → 学生が図書館で購入する本を選べる、「図書館学生選書2011」を実施 など
- 過去のアンケート結果は図書館ホームページ「図書館概要」の図書館統計・利用者アンケートから見るすることができます。

## 図書館アンケートはWebClassから回答できます。

1. 大学ホームページの右側にある「学習支援・生涯教育」を選択し、次の画面で「教育支援システム(WebClass)」(<https://webclass.josai.ac.jp/>)を選択します。

●[UserID]と[Password]は学内のPCにログインするときのものと同じです。

●ユーザID・パスワードを入力してもアンケート回答先には匿名データとして届きます。

2. ログイン画面になったらIDとパスワードを入力してログインします。
3. テスト/アンケートより「図書館利用者アンケート」を選択して回答してください。

### テスト/アンケート

New ※ 図書館利用者アンケート2011(学生用・社会系)

※ 利用可能時間 [2011/11/10 00時00分～2011/12/16 23時59分]

※ 対象のメンバーだけに表示されるコンテンツです。

※ 無記名式のアンケートです。

集計結果に氏名などの個人情報は表示されません。

**【所要時間】** 10分ほどで、回答後も上書きができます。  
終了後はログアウトしてください。

**【回答期限】** 平成23年12月16日(金)まで。  
集計結果は図書館ホームページで公開します。

## 12月の図書館展示コーナー「はじめての経済学 ～暮らしの中の経済～」



私たちの暮らしの多くは経済を基盤に成り立っています。働いてお金を得ること、そのお金で生活に必要なものを購入すること、購入する物やサービス、お金が流通していく仕組みとその流れが‘経済’だからです。

今回の展示では、初心者のための経済学をテーマに資料をピックアップしました。経済を勉強している人にはもちろん、そうでない人にも面白くてためになる、生活と経済に興味を持たずにはいられない入門書ばかりです。

世の中の意外なからくりや裏話にも、きっとびっくりしますよ。

### Ask me! ～今月の調べもの～

**Q** 交通事故裁判の判例が知りたい。特に過失の責任が9:1のものが知りたい。

**A** 裁判の判例について調べるにはデータベース『D1-Law』が便利です。

しかし、「過失責任」「比率」などで検索してみると、思うような結果が出てきません。そういった場合には関連語の検索を使ってみます。「過失責任」で検索してみると「過失相殺」「過失割合」といった関連語が得られますので、それと「9割」などを組み合わせて検索すれば、目的の判例を見つけられます。また、事件番号がわかれば、学外からも裁判所のホームページで判例を読むことができます。

D1-Lawは図書館ホームページの「データベース集」から利用できます。(同時アクセス：1)

#### POINT

法律用語などは日常では使わない単語も多いので、データベースや辞書で下調べをしましょう。

### ライブラリアン お勧め図書

#### 《電子ブックの紹介》『子どもの本と〈食〉』

EBSCOhost eBook Collection より

電子ブックでは、専門書だけではなく文芸関連の図書も所蔵しています。今回の図書はその一つ。

「ぐりとぐら」や「秘密の花園」などの絵本や児童書に必ず登場するおいしそうな食事の風景やお菓子。その〈食〉の面から物語の本質を掘り下げた学術書です。学術的書籍ですが、わりと楽しく読むことができます。一度読んだ児童書でもこの本を読んだ後にもう一度読み返すと違った味わいで読むことができるかもしれません。

また、電子ブックには通常の図書と違った楽しみ方もあります。EBSCOhost eBook Collectionには印刷機能がありますので、この図書の巻末の「もう少し食べたいひとのためにーお奨め独断ブックリスト」を印刷して、読書の参考にしてみたいはいかがでしょうか。

EBSCOhost eBook Collectionは図書館ホームページの「電子ブック」から利用できるほか、OPACの検索結果からも閲覧できます。(1ブックにつき1アクセス)

## ビブリオバトル決勝大会に出場しました

10月30日にベルサール秋葉原で行われたビブリオバトル首都決戦2011に、多数の応援ありがとうございました。

ビブリオバトルはお気に入りの本を5分で紹介し、最後に「どの本を一番読みたくなったか？」で投票を行ってチャンプ本を決めるという競技です。

城西大学から出場した現代政策学部3年の宮嶋 迅さんは惜しくも決勝進出はなりませんでした。落ち着いたプレゼンで観客を引き込んでいました。

公式サイト (<http://shuto.bibliobattle.jp/>) では当日の熱狂ぶりが紹介されており、決勝大会での出場者のプレゼンも動画で見ることができます。

これからも図書館ではビブリオバトルの開催を企画する予定です。

我こそはと思う読書好きの方、自分のプレゼン力を試してみたい方、次回はぜひ参加を！



宮嶋さんは「銀河鉄道の夜」を紹介

# 就活生のみなさん 図書館が応援します

## 1階に就職支援図書コーナーができました

以前は資格試験コーナーの一部として就職試験に関する本を置いていましたが、学生のみさんの就職活動をさらに支援するために、コーナーを独立させて資料の充実をはかりました。

エントリーシート、SPI、面接などの就職試験の参考書はもちろん、業界研究のシリーズや、実際の会社選びに役立つ就職四季報なども置いてあります。

就職支援図書コーナーの図書は貸出はできませんので、館内で閲覧するか、必要な部分はコピーを取ってご利用ください。

なお、個別の企業や職種を扱った就職関連の本は3階にあり、こちらは貸出できます。たとえば請求記号366.29の棚には職業、就職関連の図書が、335.4の棚には私企業、会社に関連する図書などがあります。就職支援図書コーナーにも案内を出していますのでご覧ください。



さらに1階ブラウジングルームの階段脇に設置されたミニ展示コーナーで「就職課お勧め 就活BOOKS」特集を行っています。

就職課の協力のもと「今、読んでおくべき本」を厳選して取り揃えました。

12月に入り2カ月遅れて就職活動が解禁されましたが、それにより短期決戦の傾向が強まり、効率的な就職活動が必要となりました。就職は自分の未来を決める重要な分岐点。希望する道を進むためには、情報の収集力と精度がものを言います。

このほかにも図書館で使える「日経テレコン 21」などのデータベースも心強い味方です。

これからの就職活動にぜひ図書館の資料を活用してください。

## 図書館彙報

- 11/2 2011年度 第5回私立大学図書館協会 東地区部 研修分科会に出席しました。
- 11/3 高麗祭2日目に「図書館 無料リサイクル市」を開催しました。
- 11/5 「図書館と県民のつどい 埼玉 2011」で北沢楽天の展示を行いました。
- 11/8 桶川高校生 29 名が図書館を見学しました。
- 11/9 EBSCO 電子ブックをブックログで見やすくまとめています。
- 11/10 図書館サービスの向上を目的とした全学アンケートを実施しています。(12月16日まで)  
図書館総合展で開催されたDRF 全国ワークショップに出席し、JURAの事例報告を行いました。
- 11/11 富士見高校生 46 名と上尾高校生 36 名が図書館を見学しました。
- 11/17 医中誌 Web で「災害医療・放射線医学」文献情報を提供しています。
- 11/18 H23 年度第3回 図書館運営委員会が開催されました。  
入間高校生 13 名が図書館を見学しました。
- 11/24 18号館 103号室で「医中誌WEB」講習会を行いました。  
福岡高校生 25 名が図書館を見学しました。
- 11/25 広島県大学共同リポジトリ (HARP) 勉強会にて JURA の事例報告を行いました。
- 11/28 清光会館 402 号室で「日経テレコン 21」講習会を行いました。
- 11/30 SALA 幹事会に出席しました。